

新たな競技へ チャレンジ! 待ってる、世界。

▶ **7月2日(月)**
エントリー受付開始

エントリー締切日 オリンピック:9月3日/パラリンピック:8月27日

詳しくはwebで!

<http://www.j-star.info/>



オリンピック・パラリンピックで活躍するアスリートを発掘
「J-STARプロジェクト」



スポーツ庁
スポーツ庁

JAPAN SPORT
COUNCIL
日本スポーツ振興センター

独立行政法人日本スポーツ振興センター



公益財団法人日本オリンピック委員会



JAPAN
日本パラリンピック委員会

公益財団法人日本障がい者スポーツ協会日本パラリンピック委員会



公益財団法人
日本スポーツ協会

公益財団法人日本スポーツ協会

独立行政法人日本スポーツ振興センター委託事業 アスリートパスウェイの戦略的支援(地域ネットワークを活用したアスリート育成パスウェイの整備)

問合せ先 公益財団法人 日本スポーツ協会 国体推進部競技支援課 J-STARプロジェクト事務局 Tel: 03-3481-2453 Fax: 03-3481-2284 Mail: j-star@japan-sports.or.jp

JAPAN RISING STAR PROJECT

世界で輝け未来のトップアスリート

2018年7月2日(月)から エントリー受付開始!

エントリーは
こちら!



<http://www.j-star.info/>

「J-STARプロジェクト」では、.....

- ★スポーツが大好きな人
 - ★体力に自信がある人
 - ★将来オリンピック・パラリンピックに出場してみたい人
 - ★いま取り組んでいる競技以外の競技もやってみたい人
- を募集します!

第1ステージ(応募/webエントリー)

オリンピック競技 7月2日(月)～9月3日(月)

【対象年齢】中学生・高校生年代(満12歳～満17歳:2018年4月1日現在)

【対象6競技】水泳(飛込) ハンドボール(女子)
ボート 7人制ラグビー(女子)
ウエイトリフティング ソフトボール(女子)

【準 競 技】ボブスレー・スケルトン

※準競技:第2ステージ(測定会)に強化担当者(評価者)が出向き、競技紹介や面談、クラス分けの説明を実施(専門項目の測定は行いません)。後日、有望者に対し、オンラインシステムを通じてスカウトを行います。
なお、第3ステージ(検証)での対応は行わず、各競技団体において、独自の強化・育成コースでの対応を行います。

パラリンピック競技 7月2日(月)～8月27日(月)

【対象年齢】中学生年代以上(満12歳以上:2018年4月1日現在)

【対象5競技】ボッチャ パワーリフティング 自転車
水泳(身体障がい) 車いすフェンシング

【準 競 技】陸上競技(身体障がい) トライアスロン スキー
射撃 アイスホッケー

第2ステージ(測定会) <2018年9月～2018年11月>

第1ステージ通過者に対し、オリは測定会Ⅰで基本項目、測定会Ⅱで専門項目、パラは専門項目の測定を実施。競技団体の強化担当者(評価者)が競技適性を評価し、第3ステージ進出者の選考を行います。

オリンピック競技

【測定会Ⅰ】全国9会場 札幌国際大学 10/21(日) 大阪体育大学 11/ 3(土)
仙台大学 10/27(土) 広島大学 11/10(土)
立教大学(東京) 11/11(日) 高知県民体育館 10/28(日)
金沢星稜大学 10/14(日) 福岡大学 10/13(土)
岐阜メモリアルセンター 9/22(土)

【測定会Ⅱ】東京会場 日本体育大学(東京) 11/24(土)、25(日)

注1)対象競技(オリ6競技・パラ4競技)についてはすべての会場に評価者がいます。なおパラの水泳(身体障がい)については、岐阜メモリアルセンターを除く4会場となります。
注2)上記注1の他、オリのボブスレー・スケルトンは計5会場(札幌、仙台、東京、大阪、広島)、パラの陸上競技(身体障がい)、射撃、トライアスロン、アイスホッケー、スキーは全5会場に評価者がいます。ただし、これらの競技(準競技)については第3ステージ(検証)の設定はありません。

パラリンピック競技

【測定会】全国5会場
仙台大学 10/28(日)
横浜ラポール 10/21(日)
岐阜メモリアルセンター 9/23(日)
大阪体育大学 11/ 4(日)
アクション福岡 9/ 8(土)

第3ステージ(検証) <2018年12月～2019年10月>

第2ステージ通過者は1年間、全国各地の競技拠点県において対象競技に関するトップレベルの指導を受けながら、競技団体の強化・育成コースへの進出を目指します。

オリンピック競技

【対象競技・競技拠点県】

水泳(飛込) 新潟県 ハンドボール(女子) 熊本県
ボート 埼玉県 7人制ラグビー(女子) 北海道
ウエイトリフティング 山梨県 ソフトボール(女子) 高知県

パラリンピック競技

【対象競技・競技拠点県】

ボッチャ 大阪府 車いすフェンシング 京都府
水泳(身体障がい) 奈良県 自転車 山口県
パワーリフティング 京都府

検証終了後、有望選手は競技団体の強化・育成コースへ!

お問い合わせは
こちら



公益財団法人
日本スポーツ協会

公益財団法人 日本スポーツ協会 J-STARプロジェクト事務局

〒150-8050 東京都渋谷区神南1-1-1 岸記念体育会館2階

TEL:03-3481-2453 FAX:03-3481-2284 E-mail:j-star@japan-sports.or.jp

新スポ協第 335 号
平成 30 年 6 月 28 日

市町村体育(スポーツ)協会長 様

公益財団法人新潟県スポーツ協会
会長 馬場潤一郎

2018 年度ジャパン・ライジング・スター・プロジェクト参加者募集
の周知について(依頼)

平素から本会事業にご理解とご協力を賜り深く感謝申し上げます。

さて、昨年度から公益財団法人日本スポーツ協会において多くの子どもたちや障がい者に自分の可能性にチャレンジする機会を提供し、全国の将来性豊かなアスリートを発掘・育成する「ジャパン・ライジング・スター・プロジェクト」を実施しております。

つきましては、7 月 2 日から二期生の募集がスタートするにあたり、本県の多くの方々が応募できるよう関係者へご周知くださいますようお願い申し上げます。

なお、この事業は第 1、第 2 ステージによって対象競技のいずれかの適性を持ち合わせる者を選考し、第 3 ステージの合宿・トレーニングによる検証を経て中央競技団体が実施する育成プログラムの対象となるか決定されるものです。

また、本県では水泳(飛込)競技の拠点県として昨年度より委託を受け、測定会で選ばれた一期生の合宿・トレーニングを実施しており、引き続き 12 月からは二期生の受入れを行うこととしております。

競技スポーツ課職員 増田

TEL 025-287-8600 FAX 025-287-8601

E-mail masuda@niigata-sports.or.jp

ジャパン・ライジング・スター・プロジェクト の周知に関するお願い

関係者の皆様におかれましては、日頃からスポーツ振興に御尽力をいただき、感謝申し上げます。

国は、第2期スポーツ基本計画及び「競技力強化のための今後の支援方針（鈴木プラン）」にて、次世代アスリートの発掘・育成を重要な課題として位置づけており、昨年度から公益財団法人日本スポーツ協会において、全国の将来性豊かなアスリートを発掘する「ジャパン・ライジング・スター・プロジェクト」（略称：J-STAR プロジェクト）を実施しております。

本プロジェクトは、将来のオリンピック選手・パラリンピック選手を日本全国から発掘するだけでなく、多くのポテンシャルを持つ日本各地の中学生・高校生、障害者が自分の新たな可能性にチャレンジできる機会を提供するとともに、地域スポーツの振興にも寄与することを目的とするものです。

昨年度募集した一期生は、全国規模の大会で優秀な成績を収めるなど、徐々に頭角を現してきており、このプロジェクトを通じ、未来のトップアスリートが輝きはじめております。

7月2日から J-STAR プロジェクト二期生の募集が始まります。スポーツ庁としては、今年度も本プロジェクトを全面的に支援していきます。ぜひ多くの人に応募いただけることを期待しています。

関係者の皆様におかれましても、御理解・御協力を賜りますようお願いいたします。



平成30年6月 スポーツ庁長官

鈴木大地

ジャパン・ライジング・スター・プロジェクト

～世界で輝け未来のトップアスリート～

2018 年度 応募要領

1. 趣旨・目的：

このプロジェクトは、多くの子どもたちや障がい者に自分の可能性に挑戦する機会を提供します。このプロジェクトによって、多くの将来性豊かなアスリート「ライジング・スター(希望の星)」が日本全国から発掘・育成され、世界で活躍することを目指します。

2. 主催：公益財団法人日本スポーツ協会

3. 協力：公益財団法人日本オリンピック委員会、公益財団法人日本障がい者スポーツ協会日本パラリンピック委員会

4. 後援：スポーツ庁、公益財団法人日本中学校体育連盟、公益財団法人全国高等学校体育連盟、公益財団法人日本高等学校野球連盟

5. 概要：

このプロジェクトでは、オリンピック競技、パラリンピック競技それぞれについて、あらかじめ対象競技を設定して行います。

● 対象競技

【オリンピック競技／6 競技】

水泳(飛込)	ボート	ウェイトリフティング
ハンドボール(女子)	7人制ラグビー(女子)	ソフトボール(女子)

【パラリンピック競技／5 競技】

ボッチャ	水泳(身体障がい)	パワーリフティング
車いすフェンシング	自転車	

● 準競技(※1)

【オリンピック競技／1 競技】ボブスレー・スケルトン

【パラリンピック競技／5 競技】陸上競技(身体障がい)、射撃、トライアスロン、アイスホッケー、スキー

(※1) 準競技：第2ステージ(測定会)に強化担当者(評価者)が出向き、競技の紹介や参加者との面談、また、パラリンピック競技でのクラス分けの説明等を実施する競技である。

なお、準競技では、競技の専門測定および第3ステージ(検証)は行わず、上記対象競技における第3ステージ通過者が決定した後、有望者がいた場合、オンラインシステムを通じてスカウトを行う。

● ステージ

第1ステージ(応募)

全国から条件を満たした方の応募を受け付けます。定員を超える応募があった場合は、審査を行い、第2ステージへの通過者を決定します。

第2ステージ(測定会)

第1ステージ通過者を対象に、オリンピック競技は測定会Ⅰ・Ⅱ(体力測定や対象競技の競技体験等)、パラリンピック競技については測定会(対象競技の競技体験等)を実施し、測定結果等に基づいて第3ステージへの通過者を決定します。

【オリンピック競技】

<測定会Ⅰ>

期日	エリア	測定会会場
10/21(日)	北海道	札幌国際大学
10/27(土)	東北	仙台大学
11/11(日)	関東	立教大学(東京)
10/14(日)	北信越	金沢星稜大学
9/22(土)	東海	岐阜メモリアルセンター

期日	エリア	測定会会場
11/3(土)	近畿	大阪体育大学
11/10(土)	中国	広島大学
10/28(日)	四国	高知県民体育館
10/13(土)	九州	福岡大学

※オリンピック競技については、対象競技 6 競技の他、準競技であるボブスレー・スケルトンの強化担当者（評価者）が札幌、仙台、東京、大阪、広島の前 5 会場に出向き、競技紹介や面談等を実施いたします。

<測定会Ⅱ>

期日	測定会会場
11/24（土）・25（日）	日本体育大学・東京辰巳国際水泳場

【パラリンピック競技】

<測定会>

期日	エリア	測定会会場	期日	エリア	測定会会場
10/28（日）	北海道・東北	仙台大学	9/23（日）	東海	岐阜メモリアルセンター（※2）
10/21（日）	関東・北信越	横浜ラポール	11/4（日）	近畿・中国・四国	大阪体育大学
			9/8（土）	九州	アクション福岡

（※2）：東海エリアの岐阜会場は、対象競技のうち、ボッチャ、パワーリフティング、車いすフェンシング、自転車の 4 競技のみ測定を実施いたします。なお、他の 4 会場（仙台・横浜・大阪・福岡）は全対象競技（5 競技）の測定を実施いたします。岐阜会場では、水泳（身体障がい）の測定を実施いたしませんので、水泳（身体障がい）を希望される場合は、仙台、横浜、大阪、福岡会場を選択してください。

※：パラリンピック競技の準競技である陸上競技（身体障がい）、射撃、トライアスロン、アイスホッケー、スキーは全 5 会場に強化担当者（評価者）が出向き、競技の紹介や参加者への面談、クラス分けの説明等を実施いたします（専門測定の実施はなし）。

第 3 ステージ（検証）

第 2 ステージの結果、対象競技から有望者として選考された者を対象に、その対象競技の競技拠点県（以下参照）において、合宿やトレーニング等による「検証」を行います。「検証」の期間は、2019 年 10 月末までとし、その期間中に次のステップ（対象競技団体が実施する育成プログラム）の対象者とするかどうかを決定します。

◇ 競技拠点県

【オリンピック競技】

新潟県	水泳（飛込）	埼玉県	ボート
山梨県	ウエイトリフティング	熊本県	ハンドボール（女子）
北海道	7 人制ラグビー（女子）	高知県	ソフトボール（女子）

【パラリンピック競技】

大阪府	ボッチャ	奈良県	水泳（身体障がい）
京都府	パワーリフティング	山口県	自転車
	車いすフェンシング		

6. 参加料：無料

7. 交通費・宿泊費補助：

● オリンピック競技

第 2 ステージ（測定会）の測定会Ⅱの参加に伴う交通費・宿泊費を日本スポーツ協会が定める規定に基づき支給する（参加者本人 1 名分）。公共交通機関利用の実費分を参加の翌月末までに指定金融口座（本人または保護者名義）へ振込む。

● パラリンピック競技

第 2 ステージ（測定会）の測定会への参加に伴う交通費・宿泊費を日本スポーツ協会が定め

る規定に基づき支給する＜参加者本人1名分と介助者1名分：合計2名分。公共交通機関利用の実費を参加の翌月末までに指定金融口座(本人または保護者名義)へ振込む＞。

なお、参加者が18歳未満の場合で、その保護者が参加する場合、保護者(介助者も兼ねる)1名分の交通費・宿泊費も同様に支給する＜参加者本人1名分と保護者1名分：合計2名分。公共交通機関利用の実費を参加の翌月末までに指定金融口座(本人または保護者名義)へ振込む＞。※介助者は、参加に伴い参加者本人に介助が必要な場合に限る。※保護者、介助者が別々である場合、参加者含め計3名分支給することはありません。

8. 応募期間：

オリンピック競技：2018年7月2日(月)～9月3日(月)

※ 測定会Iへの参加可否は、原則として、9月12日(水)までに通知する。

パラリンピック競技：2018年7月2日(月)～8月27日(月)

※ 測定会への参加可否は、原則として、8月30日(木)までに通知する。

9. 応募方法：

専用オンラインシステム (<https://risingstar.japan-sports.or.jp/>) から応募期間内に応募すること。

10. 応募条件等：

● オリンピック競技

◇ 年齢：2018年4月1日現在で満12歳から満17歳の者

※ 2000年4月2日から2006年4月1日までに生まれた者

● パラリンピック競技

◇ 年齢：2018年4月1日現在で満12歳以上の者 ※年齢の上限はなし

※ 2006年4月1日以前に生まれた者

◇ 障がい種別：

※ 各競技において、以下のいずれかの障がいに該当する者で、各競技のクラス分けに該当する障がい程度、運動機能であること。

※ 低身長症や軽度の機能障がい等、障がい手帳をお持ちでない方でもエントリーいただけます。

競技	対象障がい
ボッチャ	重度脳性まひや同程度の四肢機能障がい
水泳(身体障がい)	肢体不自由、視覚障がい、低身長症
パワーリフティング	下肢に障がいのある肢体不自由、低身長症
車いすフェンシング	下肢に障がいのある肢体不自由
自転車	肢体不自由、視覚障がい

● 共通

◇ 日本国籍を有する者

◇ オリンピック競技大会またはパラリンピック競技大会出場に向けて意欲がある者

◇ 性別は問わない(オリンピック競技の「7人制ラグビー」、「ソフトボール」および「ハンドボール」は女性のみ)。

※ 応募時点で対象競技を一つに特定する必要はありません。

◇ その他：以下については、第2ステージ内定者を選考する際の評価資料とする。

・ 新体力テストの測定結果(推奨)

テスト項目のうち測定結果を有する項目を応募時に申請すること。

＜注意事項＞

* 以下に基づき実施した測定結果とする。

測定時に小学6年生の場合 → 新体力テスト実施要項(6～11歳対象)

http://www.mext.go.jp/a_menu/sports/stamina/05030101/001.pdf

測定時に中学1年生以上の場合 → 新体力テスト実施要項(12～19歳対象)

http://www.mext.go.jp/a_menu/sports/stamina/05030101/002.pdf

* 具体的な測定結果が分からない場合は、テストを実施した団体(学校等)へ確認する

か、覚えている範囲で入力すること。

＊ 測定項目によっては、家族や本人が測定した結果でも可とする。

- ・ 自己PR動画(推奨) ※パラリンピック競技のみ

車いす、立位ともに、日常生活で使用している車いすや装具を使用し、移動あるいは歩いている(可能であれば走っている)様子(全身)を対象者の横あるいは斜め前方から撮影した動画を応募時にアップロードすること。時間は10～15秒程度。

<注意事項>

＊ 推奨フォーマット：mp4、容量制限：100MB

＊ 選考する際の評価資料とするため、日本スポーツ協会の他、対象競技の団体関係者等が動画を閲覧することを予め御了承ください。

11. 同意事項：

本事業への応募に当たり、以下事項へ同意すること。なお、応募者が18歳未満の場合は、保護者の同意を得ること。

- (1) 本事業の概要を理解したこと。

- (2) 事業期間中の健康管理に十分配慮し、良好な健康状態を目指すこと。

※ 医師からの運動制限がある場合やスポーツ実施時に留意すべき事項がある場合などは、必ず事前に医師に相談するとともに、測定会や合宿等に参加する際、事前に日本スポーツ協会へ申し出ること。

- (3) インフルエンザやノロウイルス等を含めて参加が不可能と判断された場合、参加しないこと(帰宅すること)。

- (4) 応募者および保護者の個人情報に関して、日本スポーツ協会の責任の下、厳重に管理して本事業に関わる目的以外には使用しないこと、また特定の対象競技から有望者として選考された場合は、当該競技団体が本事業に関わる目的のために使用することを理解したこと。

- (5) 事業中に収集される測定データ等は、個人を特定できないよう処理したものを、学会や学術誌、メディア等に発表する場合があること、また、専用オンラインシステムにおいて、競技団体や都道府県体育・スポーツ協会が検索・閲覧し、個人情報の開示請求をする場合があること。

- (6) 事業中の写真や映像を報道発表や日本スポーツ協会のホームページ、ニュースレター、広報活動等に掲載する場合があること。

- (7) 事業中に事故またはけがが発生した場合の処置については、参加者各自で責任を負うこと(発生時に本事業関係者による応急処置は実施)。

12. その他：

- (1) 測定会や合宿等の参加者を被保険者として傷害保険に加入します。この補償内容では不十分と思われる場合は、この保険とは別に各種保険会社の提供する保険に加入してください(手続きや費用負担は各自)。

補償内容(保険金限度額)

補償内容	補償額
死亡、後遺障害保険金	200万円
入院日額	3,000円

補償内容	補償額
通院日額	2,000円
賠償責任保険金	500万円

- (2) 測定会当日は体力測定等を行いますので以下をお持ちください。

- ・ トレーニングウェア(運動できる服装)

※パラリンピック競技の「水泳(身体障がい)」の測定希望者は、プールでの測定があるため、水着、帽子、ゴーグル等を持参すること。

- ・ スポーツ活動用シューズ(室内用)

- ・ 健康保険証

- (3) 天候不順等で測定会等の開催を中止する場合は、申込時に登録された連絡先(メール)に連絡する他、日本スポーツ協会ホームページ等によりその旨を掲載します。

<問合せ先> 公益財団法人日本スポーツ協会 国体推進部 競技支援課

〒150-8050 東京都渋谷区神南 1-1-1 TEL: 03-3481-2453 E-mail: kyougi@japan-sports.or.jp